

ECCS クラウドメールの転送設定の方法

*すでにご自身の ECCS クラウドメールのアドレス(@g.ecc.u-tokyo.ac.jp がつくもの) がわかっている人は2. の手順のみを行ってください。

手順1. 自身の ECCS クラウドメール用のメールアドレスを確認

(1) 「UTokyo Account 利用者メニュー」サイトへ行く。

URL: <https://utacm.adm.u-tokyo.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

(2) UTokyo Account を使ってログイン。

* UTokyo Account 利用者メニューに初めてログインする人は、入学時に「UTokyo Account パスワード通知書」が配布されているはずなので、そちらを参照してください。

(3) 左コラムの「ECCS クラウドメール」をクリック。

(4) 画面上の「現在のメールアドレス」を確認する。

*このアドレスが現在のあなたの ECCS クラウドメールです。どこかにメモをして忘れないように
しましょう。

LDAP Manager User Profile Maintenance

プロフィールメンテナンス

ECCSクラウドメール

メールアドレス [redacted] @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

現在のメールアドレス [redacted] @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

メールエイリアス [redacted] @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

注意事項

- ・メールアドレスとして利用可能な文字は a-z (アルファベット小文字) 0-9 (数字) - (ハイフン) です。
- ・また管理上の理由から設定できない単語があります。
- ・毎時0分に更新処理を開始し、通常は30秒程度で反映されますが、混雑している場合は5分ほど要することがあります。
- ・変更後、30 日間は変更することが出来ません。

保存 リセット

(5) 続いて、左コラムの「ECCS クラウドメール (パスワード変更)」をクリックし、下のような画面が出てきたら、新しいパスワードを2回入力し、「保存」をクリック。

*このパスワードもどこかにメモをして忘れないようにしましょう。

プロフィールメンテナンス

ECCSクラウドメール(パスワード変更)

新しいパスワード [redacted]

新しいパスワード (確認用) [redacted]

注意事項 毎時0分に更新処理を開始し、通常は30秒程度で反映されますが、混雑している場合は5分ほど要することがあります。

保存 リセット

手順1は以上です。新しいパスワードがシステムに反映されるまで1時間ほどかかるそうです。手順2に行くまでしばらく時間をあけてください。

手順2. Gmail へのログインとメール転送の設定。

(1) Gmail のサイトに行き、手順1で確認及び設定したメールアドレスとパスワードを使ってログインする。

URL: www.gmail.com

(2) 右上の設定アイコンをクリックし、ドロップダウンリストから「設定」を選択しクリックする。
(初回のログイン時は、受信トレイが現れるまで時間がかかるかもしれません。)



(3) タブの「メール転送と POP/IMAP」をクリックし、次に「転送先アドレスを追加」をクリック。



(4) ポップアップ画面であなたが頻繁にチェックするメールアドレスを入力し、「次へ」をクリック。

*** 携帯メールではなく、PCで使えるメールアドレスを使いましょう！**



(5) その後出てくる確認画面で「続行」をクリック。

(6) (5)まで使っていたブラウザとは異なるブラウザを用いて、転送先に設定したメールアドレスを開く。ECCS クラウドメールからのメッセージを開き、指示に従って、転送メールの承認を行う。

(7) ECCS クラウドメールを開いていたブラウザに戻り、転送先メールとして(4)で入力したメールアドレスが設定されていることを確認する。(もし設定されていないようであれば、再ログインし、もう一度「設定アイコン」→「設定」→「メール転送と POP/IMAP」に行き、メールアドレスが設定されていることを確認する。)

次に、「受信メールを〇〇@△△(使用中)に転送して～」という選択のラジオボタンをクリックする。

最後に、画面下「変更を保存」をクリック。

設定

全般 ラベル 受信トレイ アカウント フィルタとブロック中のアドレス **メール転送と POP/IMAP** 子

転送:
詳細

転送を無効にする

受信メールを [redacted] (使用中) に転送して

東京大学ECCSクラウドメール メール のメールを既読にする

転送先アドレスを追加

ヒント: フィルタを作成し、特定のメールだけを転送することもできます。

POP ダウンロード:
詳細

1. ステータス: POP 無効

すべてのメールで POP を有効にする

今後受信するメールで POP を有効にする

2. POP でメールにアクセスする場合 東京大学ECCSクラウドメール メール のメ

3. メール クライアントの設定 (例: Outlook、Eudora、Netscape Mail)
設定手順

IMAP アクセス:
詳細

(IMAP を使用して他のクライアントから
東京大学ECCSクラウドメール メール にア
クセスします)

ステータス: IMAP 無効

IMAP を有効にする

IMAP を無効にする

メール クライアントの設定 (例: Outlook、Thunderbird、iPhone)
設定手順

変更を保存 キャンセル

手順2は以上です。

詳しいことは、東京大学情報基盤センターにお問い合わせください。

URL: <http://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/question.html>